

郡中地区公民館での家庭教育学習

「子育て・家庭教育について話し合う会」が開催されました。
上吾川地区保護者12名が次のようなテーマで話し合いをしました。

9/7 木

夏休み中に感じたこと

- 親が仕事をしているので毎日学習を見れず、結局最後に親が怒りながらさせるといった状態だった。
- 夏休みの宿題は、していなければ本人が先生に叱られればよいという意見もあったが、親の教育力を試されている場だと思うので、きちんと8月31日までに終わらせるべきだと思う。

子育ての悩みと解決に向けて

- 年齢が上がるとともに、子どもが親の言うことを聞かなくなった。
- 子どもの成長のあかしなので、感情的になったり威圧的になったりせずに、子ども自身が気づいていけるような接し方をしていくとよい。親の気持ちを兄弟や第三者に代弁してもらうことも有効だ。

こんな子育てをしてみたい

- 第1子の子のとき、「こんな子に育てなければ」と、力が入りすぎていた自分を反省している。子どもの個性を大事に育てたいと思うようになった。
- 子育ては、育児書の通りにはならない。まず、母親が、元気で笑顔でいることが一番だと思う。

経験豊かな助言者の先生に助けられました。また、若いお母さんたちの悩み等、少しなつかしく思いながら聞くことができ、良かったです。有難うございました。



自分だけではないと、いろいろな話を聞き、共感することができて良かったです。

子育ての先輩方のアドバイスを聞いて、自分自身の子育てが固すぎたことに気づき、これからは、もう少しゆるく頑張りすぎずに子育てしたいと思いました。サポートの先生の一つの言葉にも救われた気がします。参加して、とても良かったです。



参加者は、全員が仕事をもつお母さん。多忙を極める毎日の中で、悩みながらも、真正面から子育てに向き合っておられる様子が伺えました。その姿こそが、たくましい子どもたちを育てるのだと、嬉しく思った時間でした。



ほのほの



子育てがんばっています!

11月、水本家に待望の長男が80年ぶりに誕生し、家の中はますます賑やかになりました。お姉ちゃん2人も弟が可愛くて仕方がないようで、毎日よくお世話をしてくれています。

忙しい日々ですが、祖父母の協力もあり、楽しみながら子育てができていて感謝しています。これからも笑顔あふれる水本家でありたいです。

曾祖父：水本 義則 父 母：水本 敬太、彩香
祖父母：水本 茂久、友美 子ども：幸来・楓花・陸月（佐礼谷）

個別の相談や少人数グループの話し合いを希望される方は下記までご連絡ください。

伊予市家庭教育・子育てサポートグループ

連絡先

☎982-5155 FAX.982-5156
〒799-3193 伊予市米湊820 (伊予市教育委員会社会教育課内)

子育て真っ最中の
皆様の応援をします。

伊予市家庭教育・子育てサポートグループ



北山崎小学校での学習会



6/16 金

「むかしむかしあるところに…」で始まる昔話。

さて、子ども達は、どんな昔話を知っているのでしょうか？

ということで、はじめに「たべられたやまんば」の大型紙芝居を、サポートグループと北山崎小学校読書サークルのお母さんと一緒に演じました。子ども達は大喜びでした。

次に地域に伝わる昔話を知ってもらいたいと考え、双海子ども読み語り隊が製作した双海町に伝わる「三島神社の守り亀」の紙芝居を演じました。その後、北山崎地区に伝わる「九尾のきつね」の話をしました。九尾のきつねのしっぽが祀られている稲荷神社に行ったことがある子どもたちもたくさんいて、朗読を真剣な表情で聞き入っていました。昔話を楽しむことで地域のことを知るきっかけになりました。



いちばんおもしろいのは、おまじいのおふたです。やまんばがこわかったので、おまじいおふたです。おまじいおふたのおはなしも、おもしろかったです。またいきたいと思います。

1年1組 ながおりこ



わたしは読書サークルがたのしかったです。むかしむかしは、おまじいおふたです。またいきたいと思います。おまじいおふたのおはなしも、おもしろかったです。またいきたいと思います。

2年1組 たまおか ことみ



今日ぼくは読書サークルへ行きました。ぼくはとっても楽しかったです。おまじいおふたのおはなしも、おもしろかったです。またいきたいと思います。おまじいおふたのおはなしも、おもしろかったです。またいきたいと思います。

3年1組 川西 ゆうすけ



わたしは読書サークルに行きました。いろいろなお話を読んでくれてうれしかったです。おまじいおふたのおはなしも、おもしろかったです。またいきたいと思います。おまじいおふたのおはなしも、おもしろかったです。またいきたいと思います。

3年2組 石村 めいあ



上灘保育所での学習会

11/8 水

敬老参観日に、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒にクイズに挑戦！
野菜や果物の切り口が美しい「やさいのおなか」「くだものなんだ」の絵本を使ってクイズをしました。ページをめくるとあらわれる不思議な形のシルエットを眺めながら、子どもたちはもちろん、おじいちゃんやおばあちゃんの想像もどんどん広がっていき、とっぴようしもない答えも続出。でも、良いんです。それこそが、絵本を楽しむ醍醐味なんです。そして、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に楽しく給食を食べました。クイズに出てきた「やさいのおなか」いくつ入っていたかな？
いろんな形、いろんな色の野菜を食べておおきくなあれ！



一緒に活動することで、子どもの目線が良く分かった気がしました。もっとこのような機会を増やして欲しい。

おじいちゃん、おばあちゃんとのふれあいの場がよい時間を過ごしました。一緒に絵本を見て楽しかったです。



みどり保育所での学習会

11/10 金

大好きなおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に色紙を使って遊びました。
今日は、折り紙を合体させて遊ぶ吹きゴマ作りに挑戦！まずは、「すっすっはっはっ こ・きゅ・う」という絵本の読み語りに合わせて呼吸を整え、完成した吹きゴマに息を吹きかけます。くるくる回る色鮮やかな吹きゴマに大歓声でした。
次に、「おめんです」「りきしのほし」の絵本の読み語りをしました。絵本に登場したおめんやお相撲さんを実際に色紙で折り、それを使ってお話を考えたり、トントン相撲をしたりして遊びました。



教えてもらったお相撲さんを折り孫と「はっきよい、はっきよい」を楽しんでいます。今まで知らなかった事ができ、一つ得た感じがです。

折り紙はよくするのですが、新しい折り方を教えてもらって、またみんなで作りたいと思います。読み聞かせも、読み方で子ども達が興味深く聞いて良かったです。これからの参考にしたいです。

